

1 級	— I
-----	-----

(午前9時開始 制限時間 1時間30分)

[問 1]

(本店)		損 益 勘 定		(単位：千円)	
科 目	金 額	科 目	金 額		
仕 入		売 上			
営 業 費		支 店 へ 売 上			
貸倒引当金繰入		有 価 証 券 利 息			
減 価 償 却 費		()			
支 払 利 息		()			
()		支 店			
()		繰延内部利益戻入			
繰延内部利益控除					
繰越利益剰余金					

(本店)		残 高 勘 定		(単位：千円)	
科 目	金 額	科 目	金 額		
現 金 預 金		買 掛 金			
売 掛 金		未 払 費 用			
繰 越 商 品		貸 倒 引 当 金			
売買目的有価証券		長 期 借 入 金			
前 払 費 用		社 債			
建 物		建物減価償却累計額			
車 両		車両減価償却累計額			
備 品		備品減価償却累計額			
支 店		繰 延 内 部 利 益			
その他有価証券		資 本 金			
満期保有目的債券		資 本 準 備 金			
子 会 社 株 式		繰越利益剰余金			

[問 2] 為 替 差 損 益 千円

[問 3] 為替換算調整勘定 千円 為 替 差 損 益 千円

[問 4]

本支店合併財務諸表	
売 上 高	千円
売上原価	千円
商 品	千円

連結財務諸表	
売 上 高	千円
売上原価	千円
商 品	千円

受験
番号

平成 23 年度 ラストスパート模試・第 1 予想

第 128 回対策 答案用紙

生年月日 昭・平 . .

試験地(会議所名)	採 点 欄

1 級 ②
会 計 学

氏名

× (ココヲトジル) ×

第 1 問

1	2	3	4	5

第 2 問

問 1 工事進行基準

前期末

完 成 工 事 高

百万円

当期末

完成工事未収入金

百万円

工事損失引当金

百万円

問 2 工事完成基準

当期末

完 成 工 事 高

百万円

工事損失引当金

百万円

第 3 問

(単位：千円)

P 社個別キャッシュ・フロー計算書(直接法)

I 営業活動によるキャッシュ・フロー

営 業 収 入 ()

商品の仕入支出 ()

人 件 費 支 出 △ 3,000

その他の営業支出 △ 7,422

小 計 ()

利息及び配当金の受取額 ()

利 息 の 支 払 額 ()

法人税等の支払額 △ 1,200

営業活動によるキャッシュ・フロー ()

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

貸付けによる支出 △ 100

投資活動によるキャッシュ・フロー △ 100

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入れによる収入 150

配 当 金 の 支 払 額 △ 300

財務活動によるキャッシュ・フロー △ 150

IV 現金及び現金同等物の増加額 ()

V 現金及び現金同等物の期首残高 2,000

VI 現金及び現金同等物の期末残高 ()

P 社個別キャッシュ・フロー計算書(間接法) (一部)

I 営業活動によるキャッシュ・フロー

税引前当期純利益 ()

貸倒引当金の増加額 ()

受取利息配当金 ()

支 払 利 息 ()

売上債権の増加額 ()

棚卸資産の減少額 ()

仕入債務の増加額 ()

小 計 ()

P 社連結キャッシュ・フロー計算書(直接法) (一部)

I 営業活動によるキャッシュ・フロー

営 業 収 入 ()

商品の仕入支出 ()

人 件 費 支 出 △ 5,000

その他の営業支出 △ 10,000

小 計 ()

利息及び配当金の受取額 ()

利 息 の 支 払 額 ()

法人税等の支払額 △ 2,000

営業活動によるキャッシュ・フロー ()

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

配 当 金 の 支 払 額 ()

少数株主への配当金の支払額 ()

受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(禁無断転載)

平成 23 年 度
第128回 日商簿記試験予想
ラストスパート模試

1 級 — II

工業簿記・原価計算

(商業簿記・会計学終了、休憩後開始 制限時間 1 時間30分)

答案
用紙

第1
予想

Net – School

<http://www.net-school.co.jp/>

© Net-School

受験
番号

平成 23 年度 ラストスパート模試・第 1 予想

第 128 回対策 答案用紙

生年月日 昭・平 . .

試験地(会議所名)	採 点 欄

1 級 ③
工業簿記

氏名

× (コピラトジル) ×

第 1 問

問 1 (1) X 製品 時間 Y 製品 時間

(2) 第 1 製造部門 円／時間 第 2 製造部門 円／時間

(3) X 製品 円／個 Y 製品 円／個

問 2 X 製品 円／個 Y 製品 円／個

問 3 円 (過大 ・ 過小)

第 2 問

材 料 (単位：円)				製 品 (単位：円)			
月 初	50,000	仕 掛 品 (	)	月 初	1,200,000	売 上 原 価	4,033,500
当 月 購 入	3,000,000	材料消費価格差異	85,050	仕 掛 品 (	)	月 末 (	)
[] ()		月 末 (	)				

仕 掛 品 (単位：円)			
月 初	235,000	製 品 (	)
直接材料費 (	)	[] (	)
直接労務費 (	)	製造間接費－ (	)
製造間接費－ (	)	[] 製造部門	
A 製造部門		仕 掛 品	155,500
製造間接費－ (	)	異 常 仕 損 費 (	)
B 製造部門			
仕 掛 品	155,500	月 末 (	)

製造間接費－ A 製造部門 (単位：円)			
諸 口	1,500,000	仕 掛 品 (	)
		製造間接費配賦差異	45,000

製造間接費－ B 製造部門 (単位：円)			
諸 口	1,700,500	仕 掛 品 (	)
[] ()		製造間接費配賦差異 (	)

第 1 問

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

第2問

(注)差異分析と増減額の解答上、不利差異および減少額には金額に△の符号を付けること。また、差異が生じない場合、「0」と記入すること。

〔問1〕	予算営業部長貢献利益	円	予算営業部貢献利益	円
	実績営業部長貢献利益	円	実績営業部貢献利益	円
	実績営業部貢献利益の予算に対する増減額		円	

〔問2〕

営業部予算実績差異分析表		(単位：円)
予 算 営 業 部 貢 献 利 益		()
製品 α 売上高価格差異	()	
製品 β 売上高価格差異	()	
小 計	()	
製品 α 売上高販売数量差異	()	
製品 β 売上高販売数量差異	()	
小 計	()	
計：売 上 高 差 異		()
製品 α 変動売上原価数量差異	()	
製品 β 変動売上原価数量差異	()	
計：変 動 売 上 原 価 差 異		()
製品 α 変動販売費価格差異	()	
製品 β 変動販売費価格差異	()	
小 計	()	
製品 α 変動販売費数量差異	()	
製品 β 変動販売費数量差異	()	
小 計	()	
計：変 動 販 売 費 差 異		()
管理可能固定販売費差異	()	
管理不能固定販売費差異	()	
計：固 定 販 売 費 差 異		()
実 績 営 業 部 貢 献 利 益		()

〔問3〕

	市場占拠率差異	市場総需要量差異
製品 α	円	円
製品 β	円	円